松岡紡績の女工の叫びを聞いて下さい

皆様！監禁同様の寄宿舎の窓から叫ぶ悲惨な聲と、月や猪を睹んで遠吠い野道をトボ〳〵と通勤する悲慘な女工の群の叫びを聞いて下さいませ。

妾達の過去の歷史は、虐げられた弱い女の虐待史で御座いました。けれども妾達は何時までも虐げられて居られませぬ。そうして妾達は何時までも弱い女工ではあり得ないので御座います。

皆様！お考へ下さい。社長様や重役の方々が住んでゐられる、美しい邸宅や、奥様がたの彈奏なさるあのピアノは妾達女工の血と脂の結晶で御座います。

然るに如何で御座いますか、それと反對に日本全國に埃と綿ホコリの中に働いてゐる、なつかしき紡績女工の健康は、日に日に衰へて行くので御座います。

皆様！考へて下さいませ。年に何萬と殖へて行く紡績女工のあの恐ろしい肺病患者を！

もう妾達は凝としてゐられませぬ。それで今度いろ〳〵と會社に向つて、待遇の改善や、退職手當の制定などをお願ひ致しました。けれども會社は、妾達の願ひを、半分も聞いて下さいません。

で御座いますから、妾達はたとへ餓死しても戰はねば出來ないので御座います。

果敢ない女工の群。が訴へる悲愴な聲は同じ運命づけられた全紡織女工の聲であらうと思ひます。そうして妾達の待遇のよくなる事は勿論、皆様の待遇のよくなる第一歩で御座います。

松岡紡績と、妾達の爭議は今白熱化しております。妾達は一枚の着物も分けあつて、冷たい寄宿舍に籠城して戰つております。

御同情下さい。かよはい女がかくまで頑迷な資本家と戰つておりますので、精心的にも經濟的にも應援して下さいませ。

西成郡大和田

松岡紡績爭議團

女工一同

本ビラハ大日本紡績尼ケ崎工場及大阪合同紡神崎工場等ヘモ數百枚ヲ撒布セラレ各社ニ發送シツヽアリ。